

用語集

英数字

I

ICカード

キャッシュカード大のプラスチック製カードに極めて薄い半導体集積回路(ICチップ)を埋め込み、情報を記録できるようにしたカード。現在青森市営バスにおいて利用されているバスカードなどの磁気カードに比べて数十倍から数千倍のデータを記録でき、データの暗号化も可能なため偽造にも強いとされている

ITS (高度道路交通システム、Intelligent Transport Systems)

最先端の情報通信技術を用いて人と道路と車両とを情報でネットワークすることにより、交通事故、渋滞などといった道路交通問題の解決を目的に構築する新しい交通システム。カーナビゲーションやETC(自動料金支払システム)、バスロケーションシステムなどに活用されている。

P

PTPS (公共車両優先システム、Public Transportation Priority System)

バス専用・優先レーンの設置、バス優先信号制御等により、バスなどの公共車両が優先的に通行できるように支援するシステム。

V

VICS (道路交通情報通信システム、Vehicle Information and Communication System)

ドライバーが必要とする情報をすばやくカーナビに提供することにより、適正なルート選択を促し、快適でスムーズなドライブをサポートする情報通信システム。

T

TDM (交通需要マネジメント、Transportation Demand Management)

車の利用者の交通行動の変更を促すことにより、都市や地域レベルの道路交通混雑を緩和する手法

あ行

あ

アクセス・イグレス交通

複数の交通手段を利用する場合、主な交通手段（例えば鉄道）に至るまでの交通をアクセス交通といいます。アクセス交通とは逆に、主な交通手段の後に（例えば鉄道から）目的地に至るまでの交通をイグレス交通という。

え

営業係数

経常費用 ÷ 経常収益 × 100。100 を下回れば黒字、上回れば赤字を表す。

か行

か

街路

街の中の道を総称する言葉で、広義では大都市内や地方の小さな市内や町内の市街地部分の道路、狭義では都市計画法に基づいた市町村の都市計画区域内の道路（都市計画道路）を表す。

き

企業 CI (Corporate Identity)

企業がもつ特徴や理念を体系的に整理し、理念やビジョンを企業活動やロゴマーク等の表象行為を通し社会に伝えていく活動全体を指す。

こ

公共交通カバー圏（公共交通利用圏域）

公共交通を利用するために、駅やバス停まで歩いていくことができる地域。通常、バス停留所の場合は、徒歩で数分程以内に行ける距離（ $500\text{m} \div \text{歩速 } 80\text{m} / \text{分} = 6.25 \text{分}$ ）、鉄道駅の場合は、徒歩 12、3 分でいける距離（ $1\text{km} \div \text{歩速 } 80\text{m} / \text{分} = 12.5 \text{分}$ ）でいける範囲を利用圏とする。

交通結節点

異なる交通手段(場合によっては同じ交通手段)を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設のこと。

コミュニティバス

地域住民の利便性向上のため一定地域内を運行するバスで、車両仕様、運賃、バス停位置等を工夫したバスサービス。

混雑度

道路の混雑の程度を示す指標であり道路の交通量の交通容量に対する比(交通量 / 交通容量)で示される。混雑度 1.0 で交通量が道路の交通容量に等しい状態となり、混雑度 1.0~1.5 の場合は朝夕のピーク時を中心に渋滞が生じ、混雑度 1.5 以上の場合は 1 日中渋滞する。

さ行

し

シームレス

シームレスとは「継ぎ目のない」の意味。交通のシームレス化とは、乗り継ぎ等の交通機関間の「継ぎ目」や交通ターミナル内の歩行や乗降に際しての「継ぎ目」等、移動に際してのあらゆる「継ぎ目」をハード・ソフト両面にわたって解消することにより、出発地から目的地までの移動を円滑にすること。

市街化区域

都市計画区域のうち、すでに市街地となっている区域及びおおむね 10 年以内に優先かつ計画的に市街地とすべき区域。

市街化調整区域

都市計画区域のうち、市街化を抑制すべき区域で、原則として新たな開発行為を禁止し、市街地の無秩序な膨張を抑制する区域。

た行

て

デマンドタクシー

事前予約により需要を把握し、自宅や指定場所から目的地までを効率的に移動する乗合タクシー

と

特別豪雪地帯

豪雪地帯対策特別措置法で「積雪が特にはなはだしいため、産業の発展が停滞的で、かつ、住民の生活水準の向上が阻害されている地域」と定義されている豪雪地帯のうち、「積雪の度が特に高く、かつ、積雪により長期間自動車の交通が途絶する等により住民の生活に著しい支障を生ずる地域」について、特別に指定された地帯のこと。

都市計画区域

市又は一定の要件に該当する町村の中心の市街地を含み、かつ、自然的及び社会的条件並びに人口、土地利用、交通量等に関する現況及び推移を勘案して、一体の都市として総合的に整備し、開発し、及び保全する必要がある区域。都市計画区域の指定は都道府県が行う。

都市計画駐車場

その対象とする駐車需要が広く一般の公共の用に供すべき基幹的なもので、かつ、その位置に永続的に確保すべきものである場合に、都市計画に定められる路外駐車場のこと。

土地区画整理事業

道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業。

届出駐車場

都市計画区域内の路外駐車場（一般公共の用に供するもので、道路の路面外に設置される自動車の駐車のための施設）のうち、自動車の駐車のために供する部分の面積が 500 m²以上で、かつ駐車料金を徴収する駐車場のこと。駐車場法に基づく届出が必要。

な行

に

二次交通

鉄道駅や空港等の交通拠点と目的の観光地を結ぶアクセス交通。

の

乗合タクシー

10 人以下の人数を運ぶ営業用自動車を利用した乗合自動車。

は行

は

パーク&ライド

自宅から自家用車で駅やバス停まで行き、自家用車を駐車した後、鉄道やバスなどの公共交通機関を利用して目的地まで移動する方法。移動手段によって、下記の派生用語が使われる。

パーク&バスライド

公共交通機関にバスを利用する場合に、特に区別してこう呼ばれることがある。

サイクル&バスライド

自転車を駐輪場に止め、バスへ乗継ぎする場合。

キス&ライド

自家用車で駅やバス停まで家族等に送り迎えをしてもらう場合。

バスターミナル

乗合バスの旅客の乗降のため、乗合バス車両を同時に2両以上停留させることを目的とした施設で、道路の路面や駅前広場など一般交通の用に供する場所以外の場所に同停留施設を持つもの。

バスロケーションシステム

無線通信やGPS等を用いてバスの位置情報を収集し、バス停の表示板や携帯電話、パソコンに情報提供するシステム。

発生集中量

ある地域から出発したトリップ（人がある目的をもって、ある地点からある地点へ移動する単位。1回の移動でいくつかの交通手段を乗り継いでも1トリップと数える）の数（発生量）とその地域に到着したトリップの数（集中量）の合計。

へ

並行在来線

新幹線の開業に伴い、それまでの特急列車の利用客が新幹線に移ることで、輸送量に著しく影響を受けることとなる線区。新幹線建設着工に際しては、並行在来線の経営分離に対する沿線地方公共団体の同意が条件となっており、青森県の並行在来線区間は県境の目時（めとき）駅～青森駅までの121.9km。

ま行

ま

マルチモーダル

良好な交通環境を作るために、航空、海運、水運、鉄道など、複数の交通機関と連携し、都市への車の集中を緩和する総合的な交通施策。

も

モータリゼーション

自動車交通の発達により、自動車が大衆に広く普及し、生活必需品化すること。車社会化。

モーダルシフト

輸送手段を転換すること。

モビリティマネジメント

ひとり1人のモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向に自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策。

ら行

ら

ラッピングバス

車体全体に広告を印刷したフィルムを貼り付けたバス。